

2022 年度 JUHN AND MARY WADA 奨励賞論文募集について

わが国が生んだ世界的なてんかん学者 Juhn A Wada 教授夫妻の功績を記念して、わが国の若手てんかん研究者の研究を奨励するために設けられた賞です。2022 年の JUHN AND MARY WADA 奨励賞論文を募集いたします。多くの方にご応募いただきますよう、お願い申し上げます。

JUHN AND MARY WADA 奨励賞選考委員会

- 1) 目的：わが国が生んだ世界的なてんかん学者 Juhn A Wada 教授夫妻の功績を記念して、わが国の若手てんかん研究者の研究を奨励するために設けられた。
- 2) 対象論文：2020 年あるいは 2021 年に学術雑誌に発表された原著 1 編で、単著、共著とも筆頭者であること。欧文・和文も問わない。原則として臨床部門は人を、基礎部門は動物を対象とした研究とするが、内容によっては、本委員会で該当部門を検討の上変更することがある。
- 3) 応募資格：筆頭著者の応募論文刊行時点の年齢が 45 歳未満で、かつ応募締め切り時点で 1 年以上の正会員歴を有する日本てんかん学会正会員とする。自薦他薦を問わない。
- 4) 応募部門：臨床てんかん学部門及び基礎てんかん学部門とする。
- 5) 授賞論文：原則として臨床部門、基礎部門の各 1 編とする。
- 6) 授与式：第 55 回日本てんかん学会学術集会(仙台、2022 年 9 月 20 日－22 日)の会期中に授与式をおこなう。
- 7) 応募方法：応募者は次の 4 点を期日までに事務局あて Email でお送りください。
 1. 当該論文の PDF
 2. 履歴書 (PDF または Word、A4 サイズ 1 枚以内)
 3. 応募論文の研究過程とその位置づけの説明も含めた抄録 (Word、和文 800 字以内)。抄録は受賞論文抄録として「てんかん研究」抄録号に記載されます。
 4. 応募者のこれまでの日本てんかん学会への貢献内容をまとめたもの (Word、和文 800 字以内)

応募のメールの本文に、応募部門 (臨床部門あるいは基礎部門)、刊行時の応募者の年齢、雑誌名およびページ (例 *Epilepsy Research* 00:000 - 000, 2013)、刊行年月を書き添えてください。
- 8) 応募締切：2022 年 5 月 31 日